

工事 番号							
設計年度	令和8年度		道路防災工事（市道皆実73号線） 三原市 皆実六丁目				
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要			起 工 理 由				
工事延長 L=66.3m 土工 一式 道路側溝工 L=137m 集水桝工 2箇所 アスファルト舗装工 A=228m2							
三 原 市							

仕 様 書

特 記 仕 様 書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、皆実六丁目 道路防災工事（市道皆実73号線）に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
 - ・ **特記仕様書（共通事項）（令和8年6月）広島県**
- ※ 土木工事共通仕様書、特記仕様書（共通事項）は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
- ・ その他関連規格類

第2節 情報共有システム

本工事は、情報共有システムの対象であり、実施については土木工事共通仕様書1-1-1-26 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

第3節 工事現場の現場環境改善費

熱中症対策・防寒対策に要する費用は、精算時に積上げ計上することができる。なお、実施については特記仕様書（共通事項）第1章 総則 第7節 現場環境改善（熱中症対策・防寒対策）に従うこと。

第4節 週休2日適用工事

本工事は、週休2日工事の対象工事外とする。

第5節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事であり、実施については特記仕様書（共通事項）第1章 総則 第8節 熱中症対策に資する現場管理費の補正に従うこと。

第6節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
 - ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
 - イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
 - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
 - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
 - (4) 建設発生土の搬出量
 - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 13 建設発生土の最終搬出先までの確認
受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9（1）～（5）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。
- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
 - (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
 - (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
 - (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 施工条件

第1節 工程

- 1 施工時期・時間の制限
- | | |
|---------|---------------------------------|
| 施工内容 | 工事全般 |
| 時期 | 全工事期間 |
| 時間 | 調整による |
| 施工方法・理由 | 工事に伴い通行止めが発生する場合は、地元への周知を徹底すること |
- 2 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査
- | | |
|------|--|
| 調査項目 | 地下埋設物 |
| 調査時期 | 工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督職員と協議すること。設計変更の対象とする） |
| 移設期間 | 別途協議 |

第2節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。

第3節 公害対策

- 1 公害防止
施工方法 コンクリート及びアスファルト破碎において、民家に隣接しているため、低騒音型機械を使用するものとする。
建設機械・設備 低騒音型機械
作業時間 8時30分～17時

第4節 安全対策

- 1 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
掘削作業から舗装復旧までの期間、交通誘導警備員を3（人／日）配置すること。

第5節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地）（指定処分（A））
当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。
また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクルプラント （三原市沼田東町納所409）

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

- 2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする

第6節 その他

- 1 工事用機資材の仮置き
場所 現場内
期間 全工事期間
保管方法 受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。

第3章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路改良		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
残土処理工		式		1	レベル3
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	コンクリート（無筋）	m3		14	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	コンクリート殻	m3		14	レベル4
殻処分	コンクリート殻	t		34	レベル4
構造物取壊し工		式		1	レベル3
舗装版破碎	アスファルト舗装 T=5cm	m2		50	レベル4
殻運搬	アスファルト殻	m3		3	レベル4
構造物切断工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装 T=5cm	式		1	レベル4
舗装版切断	コンクリート	式		1	レベル4
舗装工(仮設舗装)		式		1	レベル2
アスファルト舗装工	仮設舗装	式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
下層路盤(車道・路肩部)	再生砕石 RC-40 T=10cm	m2		42	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	粒調砕石 RM30 T=12cm	m2		42	レベル4
表層(車道・路肩部)	再生密粒度As (13mm) T=3cm	m2		42	レベル4
排水構造物工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
側溝工		式		1	レベル3
プレキャストU型側溝	300×300	m		100	レベル4
自由勾配側溝	300×300	m		37	レベル4
側溝材料費	300	式		1	レベル4
側溝蓋	側溝蓋300	枚		240	レベル4
側溝蓋材料費	300	式		1	レベル4
排水管接続工	φ 100mm	箇所		20	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		54	レベル4
* * 直接工事費 * *					
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					

工事数量総括表

頁0 -0003

[illegible]

工事数量総括表

頁0 -0004

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
舗装工					
舗装		式		1	レベル1
取壊工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
舗装版破碎	アスファルト舗装 T=5cm	m2		228	レベル4
殻運搬	アスファルト殻	m3		9	レベル4
舗装工		式		1	レベル2
舗装準備工		式		1	レベル3
路盤材すき取り	路盤材すき取り 【補足材整正厚】	式		1	レベル4
不陸整正	【補足材有無,補足材種類・規格】 【補足材整正厚】	m2		228	レベル4
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
表層(車道・路肩部)	アスファルト舗装 T=5cm	m2		228	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		3	レベル4
* * 直接工事費 * *					
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					

工事数量総括表

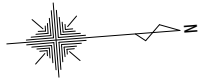
頁0 -0005

[illegible]

図面番号	2	縮尺	S=1:100
工 種	道 路 改 良 工 事		
種 別	側溝割付図・縦断面図	番 号	／
路線名	市道皆実73号線		
工事箇所	三原市皆実六丁目		
三 原 市			

側溝割付図・縦断面図

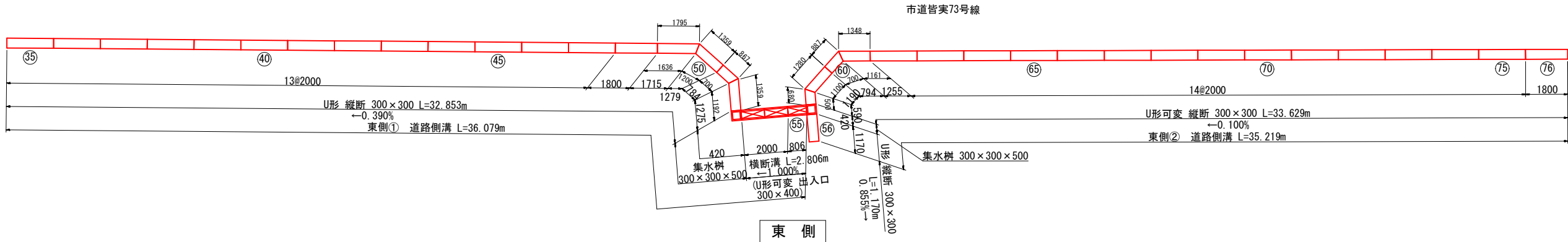
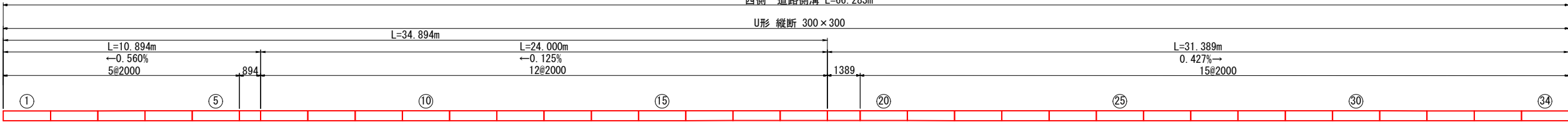
(A1) S=1:100
(A3) S=1:200



側溝割付図

西 側

西側 道路側溝 L=66.283m

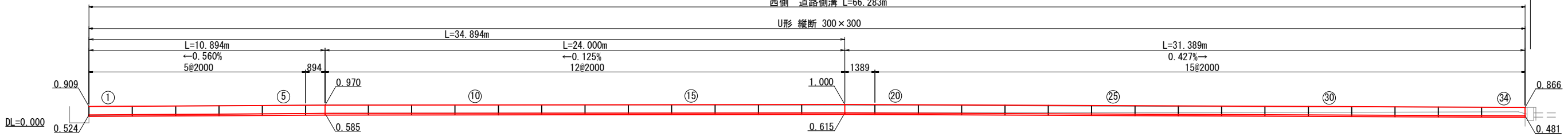


東 側

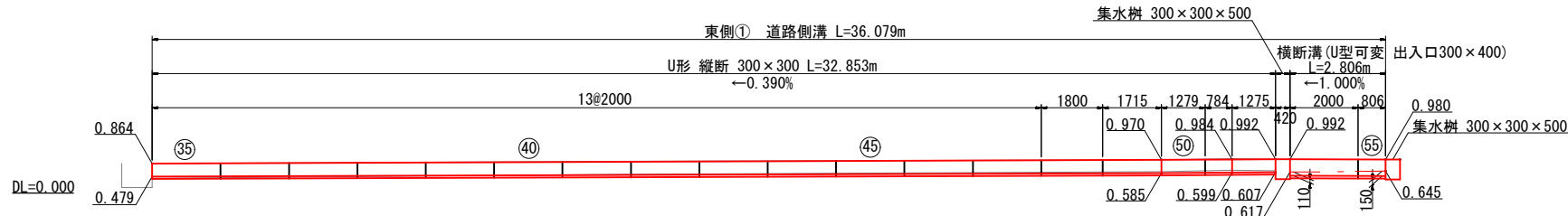
側溝縦断面図

西 側

西側 道路側溝 L=66.283m



東 側

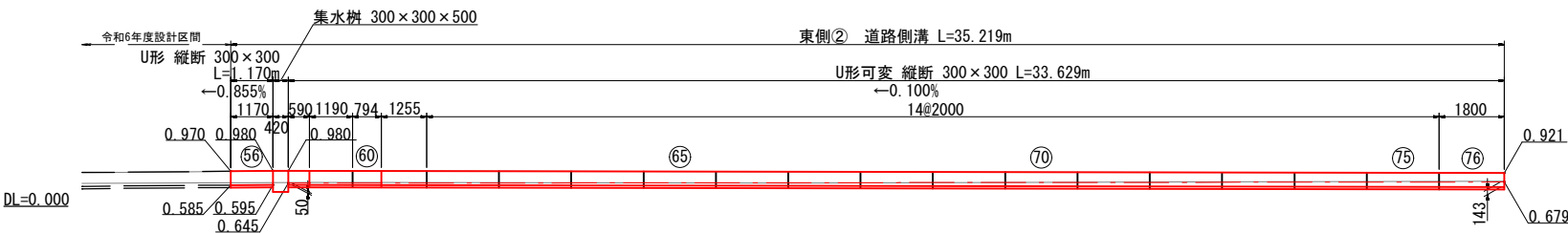
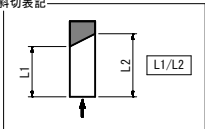


数 量 表

呼 び 名		数量(個)	備 考
(種類)	(a×C) (L)		
U形	縦断	300×300 2000	45
			8 片 切
U形可変	縦断	300×300 2000	14
			5 片 切
	出入口	300×400 2000	1 Zアングルボルト固定
			1 調整用(L=1500) 片切
集水樹		300×300×500	2 T-25・細目・110° 開閉
合 計		76	

種 類	呼 び 名	数量(個)	備 考
スリット蓋	300 L= 500	200	
	300 L=1000	13	調整用製品
グレーチング蓋	300 L=1000	24	縦断 T-25・細目
	300 L=1000	2	出入口 T-25・細目
	300 L=1000	1	出入口 T-25・細目 調整用製品
合 計		240	

斜切表記

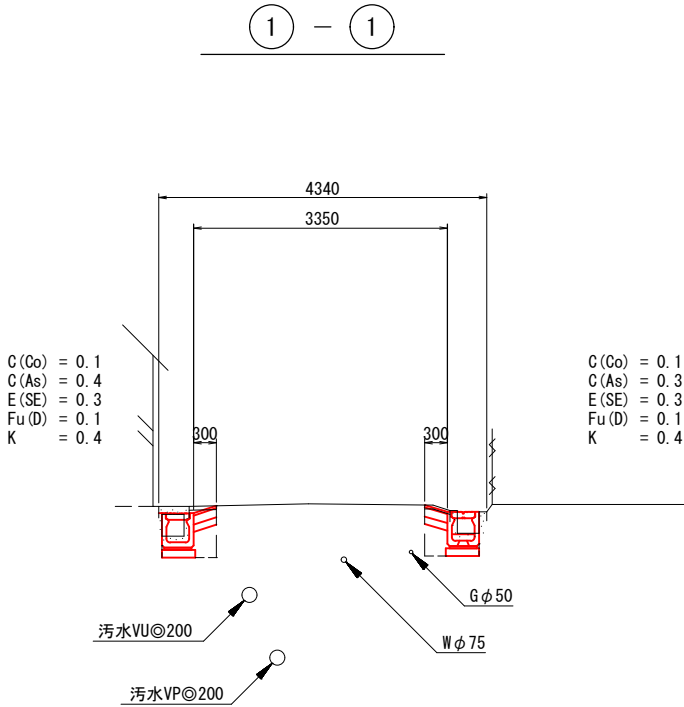


図面番号	3	縮尺	S=1:50
工 種	道 路 改 良 工 事		
種 別	横断図		番 号
路線 河川	市道皆実73号線		
工事箇所	三原市皆実六丁目		
三 原 市			

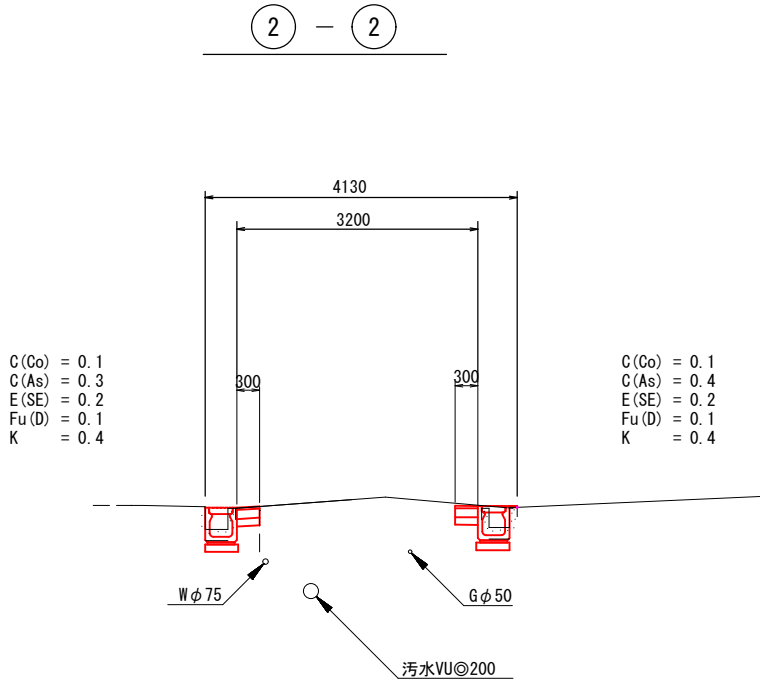
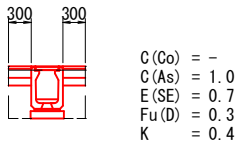
横断図

(A1) S=1:50
(A3) S=1:100

- 凡 例
- C (Co) 取壊 (Co)
 - C (As) 取壊 (As)
 - E (SE) 機械床掘 (土砂)
 - Fu (D) 機械埋戻 (D)
 - K 基面整正



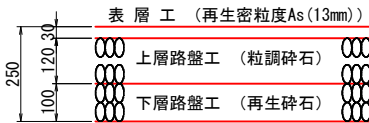
横断溝部



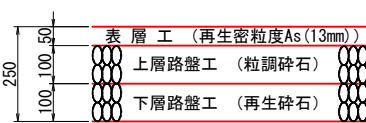
舗 装 構 成

S=1:10

仮設舗装



本舗装



※ 地形は下水道計画のデータを使用。

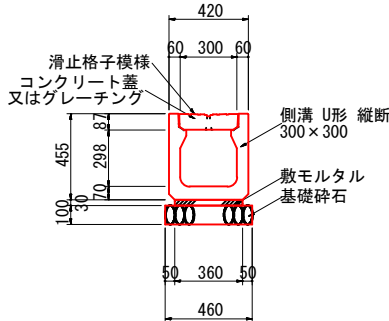
図面番号	4／	縮尺	S=1:20
工 種	道 路 改 良 工 事		
種 別	構 造 図		番 号 ／
路線 河川名	市道皆実73号線		
工事箇所	三原市皆実六丁目		
三 原 市			

構造図

(A1) S=1:20
(A3) S=1:40

U型縦断側溝

S=1:20



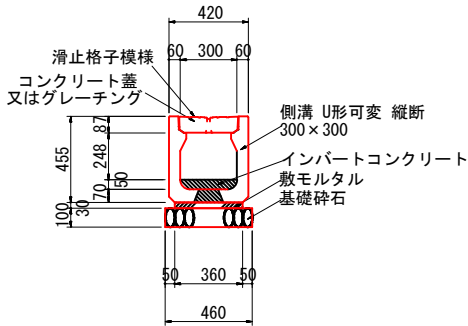
U形 縦断 300×300

標準材料表		10m当り
名 称	規 格	数 量
基礎碎石	RC-40又はC-40	4.600 m2 0.460 m3
敷モルタル	(1 : 3)	0.108 m3
側溝 U形 縦断	300×300×2000	5 本
スリット蓋	300用 L=500	16 枚
グレーチング	300用 L=1000 細目	2 枚

※ 5mに1箇所グレーチング設置 (L=1.0m)

U型可変側溝

S=1:20



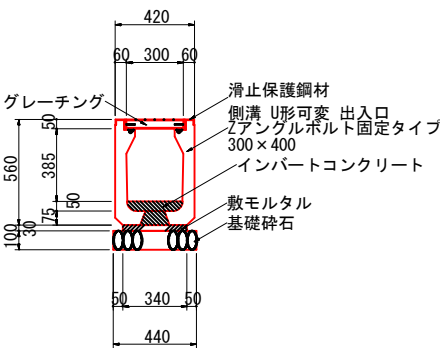
U形可変 縦断 300×300

標準材料表		10m当り
名 称	規 格	数 量
基礎碎石	RC-40又はC-40	4.600 m2 0.460 m3
敷モルタル	(1 : 3)	0.108 m3
インバートコンクリート	σ ck=18N/mm2	0.166 m3
側溝 U形可変 縦断	300×300×2000	5 本
スリット蓋	300用 L=500	16 枚
グレーチング	300用 L=1000 細目	2 枚

※ 5mに1箇所グレーチング設置 (L=1.0m)

横断溝

S=1:20

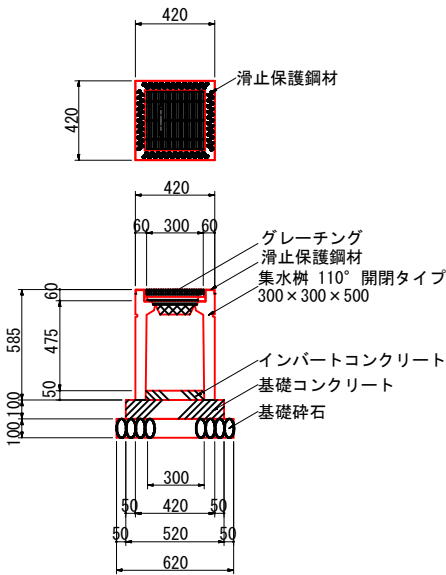


横断溝 U形可変 出入口 300×400

標準材料表		10m当り
名 称	規 格	数 量
基礎碎石	RC-40又はC-40	4.400 m2 0.440 m3
敷モルタル	(1 : 3)	0.102 m3
インバートコンクリート	σ ck=18N/mm2	0.162 m3
側溝 U形可変 出入口 Zアングルボルト固定タイプ	300×400×2000	5 本
グレーチング	300用 L=1000 細目	10 枚

集水樹300×300×500

S=1:20



集水樹 110° 開閉タイプ 300×300×500

標準材料表		1基当り
名 称	規 格	数 量
基礎碎石	RC-40又はC-40	0.385 m2 0.039 m3
基礎コンクリート	σ ck=18N/mm2	0.028 m3
基礎コンクリート型枠		0.208 m2
インバートコンクリート	σ ck=18N/mm2	0.005 m3
集水樹 110° 開閉タイプ	300×300×500	1 基
グレーチング	300×300用 細目	1 枚

※ 開口部は横断溝と皆実73号線側の2ヶ所とする

参 考 資 料

—道路防災工事（市道皆実73号線）—

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-08.07.01(0)		凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101 レベル2
残土処理工	1	式			Y1E010110 レベル3
土砂等運搬 土砂	1	式			Y1E01011002 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離11.0km以下(8.0km超)	30	m3			SPK25040002 00
残土等処分	30	m3			単第0 -0001 表 Y1E01011003 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	30	m3			#0041
土砂処分費	30	m3			F000000100 00 株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクル

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し コンクリート（無筋）	14	m3			Y1E01120601 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	14	m3			SDT00031 00 単第0 -0002 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 コンクリート殻	14	m3			Y1E01121601 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし D1D区間有り 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	14	m3			SPK25040155 00 単第0 -0003 表
殻処分 コンクリート殻	34	t			Y1E01121602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート殻処分費 無筋コンクリート	34	t			F000000110 00 光信産業（株）中間処理場
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
舗装版破碎 アスファルト舗装 T=5cm	50	m2			Y1E01120603 レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	50	m2			SPK25040018 00 単第0 -0004 表
殻運搬 アスファルト殻	3	m3			Y1E01121601 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離6.5km以下(5.0km超)	3	m3			SPK25040155 00 単第0 -0005 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻処分費 アスファルト殻	6	t			F000000120 00 山田建設(株) 中間処理場
構造物切断工	1	式			Y1E011206 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装 T=5cm	140	m			Y1E01120602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	140	m			SPK25040307 00 単第0 -0006 表
舗装版切断 コンクリート	134	m			Y1E01120602レベル4
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	134	m			SPK25040307 00 単第0 -0007 表
舗装工(仮設舗装)	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工 仮設舗装	1	式			Y1E020404 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) 再生碎石 RC-40 T=10cm	42	m2			Y1E02040401レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40	42	m2			SPK25040235 00 単第0 -0008 表
上層路盤(車道・路肩部) 粒調碎石 RM30 T=12cm	42	m2			Y1E02040403レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工	42	m2			SPK25040237 00 単第0 -0009 表
表層(車道・路肩部) 再生密粒度As (13mm) T=3cm	42	m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	42	m2			SPK25040244 00 単第0 -0010 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り(掘削) 土砂	40	m3			Y1E01090101レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	40	m3			SPK25040015 00 単第0 -0011 表
埋戻し 土砂	10	m3			Y1E01090103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK25040020 00 単第0 -0012 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
側溝工					Y1E010903 レベル3
	1	式			
プレキャストU型側溝 300×300					Y1E01090301 レベル4
	100	m			
U型側溝 材料別途 L=2000mm/本					SDT00013 00
	100	m			単第0 -0013 表
自由勾配側溝 300×300					Y1E01090304 レベル4
	37	m			
自由勾配側溝 300×300 材料別途 1000 重量					SDT00015 00
	34	m			単第0 -0014 表
自由勾配側溝 300×300 横断側溝 材料別途 1000 重量					SDT00015 00
	3	m			単第0 -0015 表
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下					SPK25040096 00
	2	基			単第0 -0016 表
側溝材料費 300					Y1E01090304 レベル4
	1	式			
U型側溝 縦断 300×300×2000					F000000200 00
	45	本			

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
U型側溝 縦断 斜切 300 × 300	8	本			F000000210 00
U型可変側溝 縦断 300 × 300 × 2000	14	本			F000000220 00
U型可変側溝 縦断 斜切 300 × 300	5	本			F000000230 00
U型可変側溝 横断 300 × 400 × 2000 Zアングルボルト固定	1	本			F000000270 00
U型可変側溝 横断 斜切 300 × 400 Zアングルボルト固定	1	本			F000000280 00
枺 300 × 500	2	本			F000000290 00
側溝蓋 側溝蓋300	240	枚			Y1E01090305レベル4
蓋版 材料別途 40 重量	240	枚			SDT00017 00
側溝蓋材料費 300	1	式			単第0 -0017 表 Y1E01090305レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
スリット蓋 300×500	200	枚			F000000300 00
スリット蓋 斜切 300×1000	13	枚			F000000310 00
グレーチング蓋 細目 T-25 300×1000	24	枚			F000000320 00
グレーチング蓋 横断側溝用 細目 T-25 300×1000	2	枚			F000000330 00
グレーチング蓋 横断側溝用 片切 細目 T-25 300×1000	1	枚			F000000340 00
枡用グレーチング蓋 300用 T-25 110°	2	枚			F000000350 00
排水管接続工 φ100mm	20	箇所			Y1E01090305レベル4
排水管接続工 φ100mm	20	箇所			V000000100 00
仮設工	1	式			単第0 -0018 表 Y1E0115 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工					Y1E011521 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1E01152101レベル4
	54	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	54	人			
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費 * *					

舗装工 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装工					X2000
舗装					Y1E02 レベル1
	1	式			
取壊工					Y1E0201 レベル2
	1	式			
構造物取壊し工					Y1E011206 レベル3
	1	式			
舗装版破碎 アスファルト舗装 T=5cm					Y1E01120603 レベル4
	228	m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下					SPK25040306 00
	228	m2			単第0 -0021 表
殻運搬 アスファルト殻					Y1E01121601 レベル4
	9	m3			
殻運搬 舗装版破碎 D1D区間有り 運搬距離6.5km以下(5.0km超)					SPK25040155 00
	9	m3			単第0 -0005 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

舗装工 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト殻処分費 アスファルト殻	22	t			F000000120 00 山田建設(株) 中間処理場
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
舗装準備工	1	式			Y1E020401 レベル3
路盤材すき取り 路盤材すき取り 【補足材整正厚】	1	式			Y1E02040101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	2	m3			SPK25040001 00 単第0 -0022 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離11.0km以下(8.0km超)	2	m3			SPK25040002 00 単第0 -0001 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
土砂処分費	2	m3			F000000100 00 株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクル
不陸整正 【補足材有無,補足材種類・規格】 【補足材整正厚】	228	m2			Y1E02040101 レベル4

舗装工 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
不陸整正 補足材料無し	228	m2			SPK25040234 00 単第0 -0023 表
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
表層(車道・路肩部) アスファルト舗装 T=5cm	228	m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	228	m2			SPK25040244 00 単第0 -0024 表
仮設工	1	式			Y1E0215 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E021521 レベル3
交通誘導警備員	3	人			Y1E02152101レベル4
交通誘導警備員B	3	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

舗装工 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

舗装工 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
計算情報.....					
対象額.....					
率.....					
* * 工事費 * *					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					

施工単価表

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 20.25% 労務構成比: 71.03% 材料構成比: 8.72% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間有り 距離11.0km以下(8.0km超)

単第0 -0001 表
1
標準単価: m3 当り
5,980.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=42 距離11.0km以下(8.0km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0018

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0002 表

m3

当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間有り 運搬距離8.0km以下(5.7km超)

単第0 -0003 表
1
標準単価: 1,737.90000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=34 運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK25040018

単第0 -0004 表

機械構成比: 20.13% 労務構成比: 71.97% 材料構成比: 7.90% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,747.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 20.25% 労務構成比: 71.03% 材料構成比: 8.72% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間有り 運搬距離6.5km以下(5.0km超)

単第0 -0005 表
1
標準単価: 5,615.30000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=30 運搬距離6.5km以下(5.0km超)		

施工単価表

頁0 -0022

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0006 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.44000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0023

鋪裝版切断

SPK25040307

單第0 -0006 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

勞務構成比：

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

700.44000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0007 表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 13.11%

労務構成比:

50.94%

材料構成比: 35.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,264.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	8.92%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	17.37%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	7.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	32.35%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.45%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0025

鋪裝版切断

SPK25040307

單第0 -0007 表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 13.11%

勞務構成比：

50.94%

材料構成比: 35.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

1,264.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0026

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0008 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.72%

労務構成比:

18.33%

材料構成比:

75.95%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.49%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.72%

労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

RC-40

SPK25040235

単第0 -0008 表

1

標準単価:

m2

当り

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40～0mm	74.21%		クラッシャー 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0028

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0009 表

RM-30

全仕上り厚120mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08% 材料構成比: 51.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0009 表

RM-30

機械構成比: 11.57%

労務構成比: 37.08%

材料構成比: 51.35%

市場単価構成比: 0.00%

全仕上り厚120mm 1層施工

標準単価: 1 m2 当り 637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 RM-30 H=1 -(全ての費用)			E=120 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):120.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0030

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0010 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43%

労務構成比: 44.34%

材料構成比: 55.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,891.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.13%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.57%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	50.52%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.48%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0031

表層(車道・路肩部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

機械構成比:0.43%

SPK25040244

1層当り平均仕上厚30mm

労務構成比:44.34%

材料構成比:55.23%

市場単価構成比:0.00%

単第0 -0010 表

1

標準単価:

m2

当り

2,891.10000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油		0.17%		ガソリンレギュラースタンド			TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油		0.03%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=7 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(13) - -(全ての費用)			B=30 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)							

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0011 表

1
標準単価: m3 当り
2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0033

埋戻し
土砂

SPK25040020
上記以外(小規模)

単第0 -0012 表

1
標準単価:

m3 当り
4,063.80000

機械構成比: 8.87% 労務構成比: 87.15% 材料構成比: 3.98% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0034

埋戻し

土砂

機械構成比: 8.87%

勞務構成比: 87.15%

上記以外(小規模)

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

單第0 -0012 表

1
標準単価：

m3 当り
4,063.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

U型側溝
材料別途 L=2000mm/本

SDT00013

單第0 -0013 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

自由勾配側溝 300×300
材料別途 1000 重量

SDT00015

単第0 -0014 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシャー 40～0mm	0.055	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.033	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=1 1000 重量 F=1 -			B=51 材料別途 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40		
I=0.46 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.307 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			J=1 18-8-40BB M=1 -		

施工単価表

自由勾配側溝 300×300 横断側溝
材料別途 1000 重量

SDT00015

単第0 -0015 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシャー 40～0mm	0.055	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.042	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=1 1000 重量 F=1 -			B=51 材料別途 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40		
I=0.46 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.394 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			J=1 18-8-40BB M=1 -		

施工単価表

頁0 -0038

プレキャスト集水桝

SPK25040096

単第0 -0016 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下

1

基 当り

機械構成比: 15.14%

労務構成比:

80.75%

材料構成比:

4.11%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,360.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.21%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	46.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	11.06%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.32%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0039

プレキャスト集水桝

SPK25040096

單第0 -0016 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下

1

基 当り

機械構成比: 15.14%

勞務構成比：

80.75%

材料構成比: 4.11%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

4,360.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

蓋版
材料別途 40 重量

SDT00017

單第0 -0017 表

1枚当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

排水管接続工

V000000100

單第0 -0018 表

箇所 当り

$\varnothing 100\text{mm}$

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

硬質塩化ビニル管継手工

SQ101

單第0 -0019 表

呼び径 100 mm

TS 継手

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK25040116

単第0 -0020 表

削孔径100mm以上110mm未満

削孔深さ50mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.73%

労務構成比:

63.54%

材料構成比:

33.73%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

6,383.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径 φ 25cm	1.41%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径 φ 25cm		MTPC00093 MTPT00093
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音	0.81%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音		KTPC00042 KTPT00042
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	36.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径110.0mm,一般用 コンクリート削孔用	30.93%		ダイヤモンドビット φ 110mm		TTPC00235 TTPT00235
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.28%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0044

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK25040116

單第0 -0020 表

削孔径100mm以上110mm未滿

削孔深さ50mm以上200mm未満

機械構成比: 2.73%

勞務構成比：

63.54%

材料構成比: 33.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：¹

孔 当り

6,383.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0045

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 30.65% 労務構成比: 63.79% 材料構成比: 5.56% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 612.24000

SPK25040306 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0021 表 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735～850mm破砕力550～980kN	21.16%		バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735～850mm 破砕力550～980kN		MTPC00051 MTPT00051
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.49%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	28.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.76%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.78%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.56%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=2 騒音振動対策必要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 26.01% 労務構成比: 62.89% 標準
SPK25040001
材料構成比: 11.10% 市場単価構成比: 0.00% 単第0 -0022 表
1
標準単価: 1,241.00000 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0047

不陸整正
補足材料無し

SPK25040234

単第0 -0023 表

1
標準単価： 174.53000
m2 当り

機械構成比： 21.58% 労務構成比： 71.86% 材料構成比： 6.56% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	17.28%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	2.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	2.14%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
運転手(特殊)	35.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	14.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	11.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.56%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0048

不陸整正
補足材料無し

SPK25040234

單第0 -0023 表

標準単価：¹

m2 当り
174.53000

機械構成比: 21.58% 労務構成比: 71.86% 材料構成比: 6.56% 市場単価構成比: 0.00%

[illegible]

施工単価表

頁0 -0049

表層(車道・路肩部) SPK25040244 単第0 -0024 表
平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm 1 m2 当り
機械構成比: 1.38% 労務構成比: 10.17% 材料構成比: 88.45% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,808.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.88%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0050

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0024 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比: 10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	80.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.17%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

数量計算書

—道路防災工事（市道皆実73号線）—

市道皆実73号線 数量計算書					総括 数量計算書		
費 目	工 種	種 別	細 別	単位	数 量	設計数量	摘 要
本工事費							
土工							
	残土処分						
		残土処分	土砂	m ³	26.4	30	
構造物撤去工							
	コンクリート取壊						
		コンクリート取壊し	無筋	m ³	14.3	14	
		殻運搬	コンクリート(無筋)	m ³	14.3	14	
		殻処分	コンクリート(無筋)	t	33.6	34	14.3×2.35=33.6
	アスファルト 舗装取壊						
		アスファルト 舗装取壊し	t=5cm	m ²	49.6	50	
		殻運搬	アスファルト	m ³	2.5	3	
		殻処分	アスファルト	t	5.9	6	2.5×2.35=5.9
	舗装切断						
		アスファルト カッター切断	t=5cm	m	139.5	140	
		コンクリート カッター切断		m	133.9	134	
舗装工	仮設舗装 (アスファルト)						
		表層工	再生密粒度As (13mm) t=3cm	m ²	41.9	42	
		上層路盤工	粒調碎石 t=12cm	m ²	41.9	42	
		下層路盤工	再生碎石 t=10cm	m ²	41.9	42	
排水構造物工							
	作業土工						
		機械床堀	礫質土	m ³	42.3	40	
		機械埋戻	種別D	m ³	14.3	10	
		基面整正		m ²	55.1	60	
	側溝工						
		側溝	300×300	m	100.3	100	
		可変側溝	300×300	m	33.6	34	

[illegible]

構造物撤去工					数 量 計 算			
測 点	距 離	取壊 (C o) C (C o)						摘 要
		× 断面	=	立 積				
西側側溝	31.4	0.1		3.1				①-①左
	34.9	0.1		3.5				〃
東側側溝	33.6	0.1		3.4				①-①右
	1.2	0.1		0.1				②-②右
柵部2箇所	0.8	0.1		0.1				①-①右
	32.9	0.1		3.3				〃
嵩上コンクリート	3.1	0.09		0.3				A=0.43×0.2
コンクリート蓋	11.7	0.04		0.5	L=0.6× (11+8.5)枚			A=0.4×0.1
合 計				14.3				

測 点	距 離	取壊 (A s) C (A s)						摘 要
		× 幅	=	平 積				
西側側溝	31.4	0.4		12.6				①-①左
	34.9	0.4		14.0				〃
東側側溝	33.6	0.3		10.1				①-①右
	1.2	0.4		0.5				②-②右
	32.9	0.3		9.9				①-①右
横断溝	2.8	1.0		2.8				0.42+0.3×2
重複部控除	-0.9	0.3		-0.3				L=0.3×3箇所
合 計				49.6				

コンクリート取壊し運搬処理

$$V = 14.3 = 14.3 \text{ m}^3$$

アスファルト殻運搬処理

$$V = 49.6 \times 0.05 = 2.5 \text{ m}^3$$

アスファルト舗装切断

$$L = \underset{\text{側溝}}{133.9} + \underset{\text{横断溝}}{2.8} \times 2 = 139.5 \text{ m}$$

舗装工 集計表

アスファルト舗装

側溝 延長

$$L = (\text{延長調書より}) = 133.9 \text{ m}$$

横断溝 延長

$$L = (\text{延長調書より}) = 2.8 \text{ m}$$

W1(表層工) 再生密粒度AS(13mm) t=3cm

$$A = (133.9 + 2.8 \times 2) \times 0.30 = 41.9 \text{ m}^2$$

W2(上層路盤) 粒調碎石 t=12cm

$$A = (133.9 + 2.8 \times 2) \times 0.30 = 41.9 \text{ m}^2$$

W3(下層路盤) 再生碎石 t=10cm

$$A = (133.9 + 2.8 \times 2) \times 0.30 = 41.9 \text{ m}^2$$

作業土工 数量計算							
測 点	距 離	床掘(土砂) E (S E)					
		× 断面	=	立 積			摘 要
西側側溝	31.4	0.3		9.4			①-①左
	34.9	0.3		10.5			〃
東側側溝	33.6	0.3		10.1			①-①右
	1.2	0.2		0.2			②-②右
柵部2箇所	0.8	0.3		0.2			①-①右
	32.9	0.3		9.9			〃
横断溝	2.8	0.7		2.0			
合 計				42.3			

測 点	距 離	埋戻 (種別D) F u (D)					
		× 断面	=	立 積			摘 要
西側側溝	31.4	0.1		3.1			①-①左
	34.9	0.1		3.5			〃
東側側溝	33.6	0.1		3.4			①-①右
	1.2	0.1		0.1			②-②右
柵部2箇所	0.8	0.1		0.1			①-①右
	32.9	0.1		3.3			〃
横断溝	2.8	0.3		0.8			
合 計				14.3			

測 点	距 離	基面整正					
		× 幅	=	平 積			摘 要
西側側溝	31.4	0.4		12.6			①-①左
	34.9	0.4		14.0			〃
東側側溝	33.6	0.4		13.4			①-①右
	1.2	0.4		0.5			②-②右
柵部2箇所	0.8	0.4		0.3			①-①右
	32.9	0.4		13.2			〃
横断溝	2.8	0.4		1.1			
合 計				55.1			

残土処分

土砂 (42.3)-(14.3÷0.9)

= 26.4 m³

延長調書

側溝工

$$\text{側溝 } 300 \times 300 \quad L = 31.389 + 34.894 + 1.170 + 32.853 = 100.3 \text{ m}$$

可變側溝 300×300 L= 33.629 = 33.6 m

側溝合計 = 133.9 m

横断溝 300×400 L= 2.8 = 2.8 m

集水枋工

集水枰 300×300×500 N= = 2 基

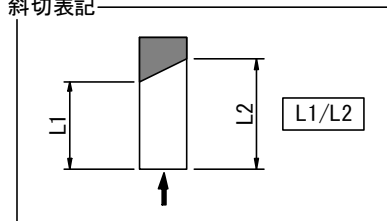
側溝数量表

現場名：三原市皆実73号線

呼び名 (種類) (a × c) (L)				数量(個)	備考	製品番号
側溝	U型 縦断	300 × 300	2000	45		1-5, 7-18, 20-34, 35-47
				8	片切	6, 19, 48-52, 56
可変側溝	U型可変 縦断	300 × 300	2000	14		62-75
				5	片切	58-61, 76
	U型可変 出入口	300 × 400	2000	1	Zアングルボルト固定	54
				1	調整用(L=1500) 片切 Zアングルボルト固定	55
集水枳		300 × 300 × 500		2	T-25・細目・110° 開閉	53, 57
合計				76		

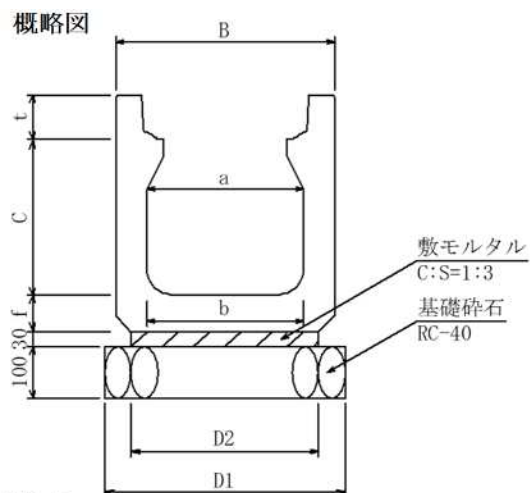
種類	呼び名	数量	備考
スリット蓋	300 L= 500	200	
	300 L=1000	13	調整用製品
グレーチング蓋	300 L=1000	24	縦断 T-25・細目
	300 L=1000	2	出入口 T-25・細目
	300 L=1000	1	出入口 T-25・細目 調整用製品
合計		240	

斜切表記



数量計算表

側溝 U形 縦断



寸法表

規 格	全幅 B (mm)	內幅 a (mm)	下幅 b (mm)	掛高 t (mm)	內高 C (mm)	底厚 f (mm)
250×250	360	250	250	87	249	65
250×300	360	250	250	87	298	65
250×400	360	250	240	87	398	70
250×500	360	250	230	87	498	75
300×300	420	300	300	87	298	70
300×400	420	300	290	87	398	75
300×500	420	300	280	87	498	80
300×600	420	300	270	87	598	85
300×700	420	300	260	87	698	90
300×800	420	300	250	87	798	95
400×400	530	400	390	102	398	80
400×500	530	400	380	102	498	80
400×600	530	400	360	102	598	85
400×700	530	400	350	102	698	90
400×800	530	400	340	102	798	95
400×900	530	400	320	102	898	105
400×1000	530	400	310	102	998	110

算式表

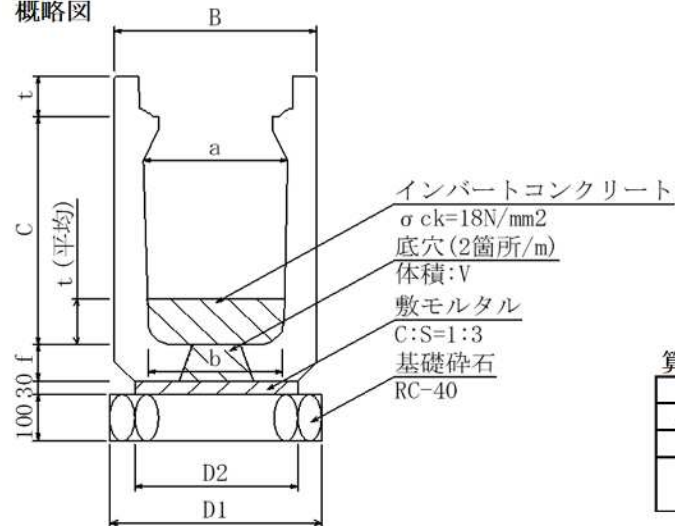
名 称	規 格	単位	計 算 式
敷モルタル	C:S=1:3	m ³	D2×0.03×L
基礎碎石	RC-40, t=100	m ²	D1×L
		m ³	D1×0.10×L

規 格	延 長	敷モルタル		基礎碎石			摘 要
	L (m)	幅 D2 (mm)	数量 (m3)	幅 D1 (mm)	数量 (m2) (m3)		
300× 300	66.283	360	0.716	460	30.491	3.050	1-34
300× 300	32.853	360	0.355	460	15.113	1.512	35-52
300× 300	1.170	360	0.013	460	0.539	0.054	56
合 計		/	1.084	/	46.143	4.616	100.306㎡当り

数量計算表

可変側溝 U形可変 縦断

概略図



算式表

名 称	規 格	単位	計 算 式
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	$\{(t \times b) + V\} \times L$
敷モルタル	C:S=1:3	m ³	$D2 \times 0.03 \times L$
基礎碎石	RC-40, t=100	m ²	$D1 \times L$
		m ³	$D1 \times 0.10 \times L$

寸法表

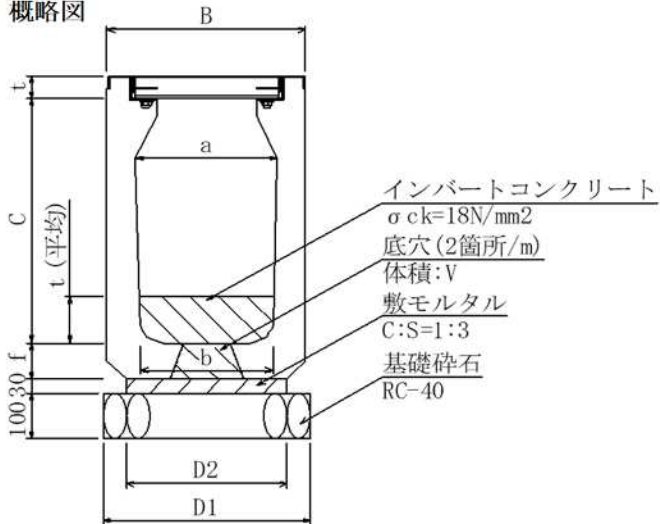
規 格	全幅 B (mm)	内幅 a (mm)	下幅 b (mm)	掛高 t (mm)	内高 C (mm)	底厚 f (mm)	底穴体積 V (m ³ /m)
250× 250	360	250	250	87	248	65	0.0012
250× 300	360	250	250	87	298	65	0.0012
250× 400	360	250	240	87	398	70	0.0013
250× 500	360	250	230	87	498	75	0.0014
300× 300	420	300	300	87	298	70	0.0016
300× 400	420	300	290	87	398	75	0.0017
300× 500	420	300	280	87	498	80	0.0019
300× 600	420	300	270	87	598	85	0.0020
300× 700	420	300	260	87	698	90	0.0022
300× 800	420	300	250	87	798	95	0.0024
400× 400	530	400	390	102	398	80	0.0019
400× 500	530	400	380	102	498	80	0.0019
400× 600	530	400	360	102	598	85	0.0020
400× 700	530	400	350	102	698	90	0.0022
400× 800	530	400	340	102	798	95	0.0024
400× 900	530	400	320	102	898	105	0.0027
400× 1000	530	400	310	102	998	110	0.0028

規 格	延 長	インバートコンクリート				敷モルタル		基礎砕石			摘 要
	L (m)	厚さ			数量 (m3)	幅 D2 (mm)	数量 (m3)	幅 D1 (mm)	数量		
		t _{max} (mm)	t _{min} (mm)	t (平均) (mm)					(m2)	(m3)	
300× 300	33.629	143	50	97	1.033	360	0.364	460	15.470	1.547	58-76
300× 400	10.850			85	0.286	340	0.111	440	4.774	0.478	
合 計					1.319		0.475		20.244	2.025	44.479m当り

数量計算表

橫斷溝 U形可變 出入口

概略図



算式表

名 称	規 格	単位	計 算 式
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	$\{(t \times b) + V\} \times L$
敷モルタル	C:S=1:3	m ³	$D2 \times 0.03 \times L$
基礎礎石	RC-40, $t=100$	m ²	$D1 \times L$
		m ³	$D1 \times 0.10 \times L$

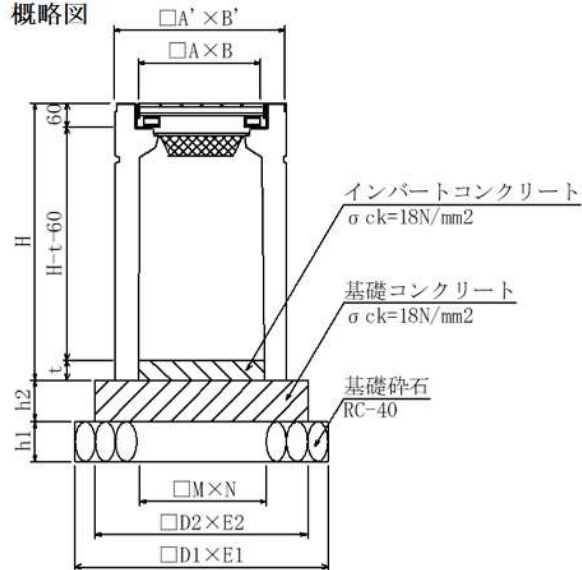
寸法表

規 格	全幅 B (mm)	內幅 a (mm)	下幅 b (mm)	掛高 t (mm)	內高 C (mm)	底厚 f (mm)	底穴體積 V (m ³ /m)
300× 300	420	300	300	50	335	70	0.0016
300× 400	420	300	290	50	435	75	0.0017
300× 500	420	300	280	50	535	80	0.0019
400× 400	530	400	390	50	450	80	0.0019
400× 500	530	400	380	50	550	80	0.0019
400× 600	530	400	360	50	650	85	0.0020
400× 700	530	400	350	50	750	90	0.0022
400× 800	530	400	340	50	850	95	0.0024
400× 900	530	400	320	50	950	105	0.0027
400×1000	530	400	310	50	1050	110	0.0028

規 格	延 長	インバートコンクリート				敷モルタル		基礎碎石			摘 要
	L	厚さ			数量	幅	数量	幅	数量		
	(m)	t _{max} (mm)	t _{min} (mm)	t(平均) (mm)	(m3)	D2 (mm)	(m3)	D1 (mm)	(m2)	(m3)	
300× 400	10.000	150	110	130	0.394	340	0.102	440	4.400	0.440	54-55
合 計					0.394		0.102		4.400	0.440	10.000m当り

カタログ外使用方法

概略図



名 称	規 格	単位	計 算 式
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	$(M \times N) \times t$
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	$(D_2 \times E_2) \times h_2$
基礎コンクリート型枠		m ²	$2 \times (D_2 + E_2) \times h_2$
基礎砕石	RC-40	m ²	$D_1 \times E_1$
		m ³	$D_1 \times E_1 \times h_1$

	規格	内幅		外幅		製品高	下幅	
		A (mm)	B (mm)	A' (mm)	B' (mm)	H (mm)	M (mm)	N (mm)
㊦	300×300× 500	300	300	420	420	585	300	300
㊧	300×300× 600	300	300	420	420	685	300	300
㊨	300×300× 800	300	300	420	420	885	300	300
㊩	300×300×1000	300	300	420	420	1085	300	300
㊪	300×600× 500	300	600	420	720	585	300	600
㊫	300×600× 600	300	600	420	720	685	300	600
㊬	300×600× 800	300	600	420	720	885	300	600
㊭	300×600×1000	300	600	420	720	1085	300	600
㊮	400×600× 600	400	600	530	730	700	400	600
㊯	400×600× 800	400	600	530	730	900	400	600
㊰	400×600×1000	400	600	530	730	1100	400	600
㊱	400×600×1200	400	600	530	730	1300	400	600

[illegible]

